

令和元年7月22日(月)  
国土交通省 関東地方整備局  
大宮国道事務所

## 記者発表資料

### 「R1浦和管内外交通安全対策工事」において 「間接工事費実績変更方式」を試行 「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R1浦和管内外交通安全対策工事」は、国道17号のさいたま市大宮地区、さいたま市さいたま新都心地区、及びさいたま市武蔵浦和地区の3地区のバリアフリーによる歩道整備、浦和出張所管内外における交通安全対策を行うものです。標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、以下の①について試行を行います。

#### ①「間接工事費実績変更方式」

本工事は、運搬費・安全費について、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

#### ②「施工箇所が点在する積算方法」

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局	電話	048-600-3151 (代)	
技術管理課 課長補佐	おおの ひろゆき	大野 宏之	(内線 3312)
国土交通省関東地方整備局	大宮国道事務所	電話	048-669-1200 (代)
副所長(技)	かしま ひであき	鹿島 秀昭	(内線 205)
交通対策課長	さかい よしあ	酒井 与志亜	(内線 471)

} 対象工事の内容について

## 《工事概要》

- (1) 工 事 名：R1 浦和管内外交通安全対策工事
- (2) 工事場所：浦和出張所管内外
- (3) 工 期：契約締結の翌日から令和2年3月23日まで（予定）
- (4) 入札方式：一般競争入札総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）

### 歩道整備

視覚障害者用誘導ブロック設置工	1式
点字ブロック設置	約 1,200m <sup>2</sup>
歩道舗装工	約 250m <sup>2</sup>

### 交通安全対策

区画線工	約11,000m
小型標識工	約 23基

### 標識補修

標識シール修正	約 8m <sup>2</sup>
標識修正板修正	約 6m <sup>2</sup>

- (7) 実績により変更を行う工種

共通仮設費（率分）のうち、運搬費及び安全費

- (8) 実績により変更を行う理由

本工事は、国道17号のさいたま市内の大宮地区、さいたま新都心地区、及び武蔵浦和地区の3箇所のバリアフリーによる歩道整備、浦和出張所管内外における交通安全対策を行うものである。

施工箇所であるさいたま市大宮付近やさいたま市さいたま新都心付近は交通量も多く、市街地部であることから沿道全域に店舗や住宅等が連担している箇所である。施工にあたっては、現道交通及び沿道店舗等の出入りを確保しながら施工しなければならず、また、沿道全域に店舗・住宅等が連担し、施工箇所周辺に資機材置き場の確保が困難であることから、作業効率が低下することが考えられる。

以上の点から運搬費、安全費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

- (9) 施工箇所が点在する積算

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

## 《スケジュール》

- 入札公告：令和元年7月22日（月）
- 入 札 日：令和元年8月29日（木）